

2023年度第2回理事会議事録

一般社団法人 栃木県バスケットボール協会

1. 招集年月日 令和5年6月5日
2. 開催日時及び場所
 - (1) 開催日時 令和5年6月20日火曜日午後6時半
 - (2) 開催場所 文星芸大附属高校総合研修センター
3. 理事・監事数及び出席理事・監事数
 - (1) 理事数 28人、特任理事数 2人
 - (2) 出席理事数 19人
出席特任理事数 1人
4. 出席理事の氏名
小曾戸和彦、片桐晃、鎌田眞吾、斎田一郎、鈴木克美、直井秀幸、渡邊諭、渡邊整、下島健一、佐藤昭、増淵倫巳、大平幸造、小林幹央、益子基久、前原延之、山田将樹、菊地宜秀、齋藤宣子、佐藤圭一
5. 出席特任理事の氏名
高橋哲夫
6. 報告事項
 - (1) 活動報告
 - ①U15 前期リーグ戦について・県総体開催要項について・関東中学大会について・県DC活動計画について（U15前原部会長）
 - ②U18 関東大会結果について（U18直井常務理事）
 - ③社会人連盟 前期オープンリーグ大会について（社会人連盟副理事長・競技委員長菊地理事）
 - ④大学 関東大学新人大会結果について（専務理事）
 - ⑤車いす 本県栃木レイカーズ所属大森亜紀子選手の2023IWBF世界選手権女子出場について・5月国体予選出場結果について・7月天皇杯出場予定について（車いす連盟増淵理事）
 - ⑥スポンサーシップ委員会 新しく委員としてとちぎテレビの小玉さんが参加したことについて（斎田副会長）
 - ⑦BREX 現在の状況報告（山田理事）
 - ⑧WC関係（専務理事）
・FIBAバスケットボールワールドカップ2023PR活動協力について
7. 審議事項
 - 第一号議案 R5年度定時代議員総会次第について
 - 第二号議案 R5年度国体選手選考について
 - 第三号議案 R5年度決算報告について
 - 第四号議案 顧問弁護士について
8. 議長の氏名
小曾戸和彦（会長）
9. 議事経過の要領及びその結果
会長小曾戸和彦から、本日の理事会は定足数を満たしているため適法に成立する旨告げたのち、会長小曾戸和彦が議長となり審議に入った。
議長により、定款第30条第2項の規定により次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、議場に諮ったところ全ての理事の一致をもって次の者が議事録署名人に選出された。

議事録署名人 小林 幹央
同 菊地 宜秀

第一号議案

専務理事より説明。

(内容) 今年度の定時代議員総会次第についての説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第二号議案

専務理事より説明

(内容) R5年度国体選手選考について、本年度も成年男女については白鷗大学単独チームで、少年については別紙のように選考がなされた旨の説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第三号議案

専務理事より説明

(内容) R4年度決算報告について、昨年度は国体があった関係で行政からの補助金収入が増えていること、さらにはそれにかかわる旅費等の支出が増額となったことについての説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第四号議案

専務理事より説明

(内容) 来年度に向けて当協会も裁定委員会・規律委員会等開催時の対応として顧問弁護士をお願いしたいと考えていたところ、宇都宮中央法律事務所の澤田弁護士が快諾してくださった。そこで、本日(6月20日)に直接お伺いし、依頼内容の説明と顧問契約時の条件等について相談させていただいたという説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

以上ですべての議案の審議を終了したので、午後7時00分に閉会した。

以上の議事のでん末を記録し、これを証するため署名押印する。

2023年6月20日(火)

議 長

氏 名 小曾 彦和彦

議事録署名人

氏 名 菊地 宜秀

議事録署名人

氏 名 小林 幹央